



BNY MELLON

INVESTMENT MANAGEMENT

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2011年3月1日から2022年2月14日まで
運用方針	主に投資信託証券に投資を行い、安定的な分配金原資の獲得と信託財産の中長期的な成長を図ることを目指して運用を行うことを基本とします。
主要運用対象	ケイマン籍外国投資信託である「ニッポン・オブショア・ファンズ-エマージング・マーケット・サイケン・ファンド」(注)および国内籍証券投資信託である「マネーポートフォリオ・ファンド(適格機関投資家専用)」を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 同一銘柄の投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	毎決算時(原則として、毎月17日、休業日の場合は翌営業日)に、原則として、基準価額水準等を勘案して委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。

(注) 本書において、「エマージング・マーケット・サイケン・ファンド」という場合があります。

## BNYメロン・新興国 ソブリン・ファンド (円ヘッジ)

追加型投信／海外／債券

### 償還運用報告書(全体版)

第125期(決算日:2021年9月17日)  
第126期(決算日:2021年10月18日)  
第127期(決算日:2021年11月17日)  
第128期(決算日:2021年12月17日)  
第129期(決算日:2022年1月17日)  
第130期(償還日:2022年2月14日)

#### 受益者のみなさまへ

平素は、格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「BNYメロン・新興国ソブリン・ファンド(円ヘッジ)」は、2021年9月17日に第125期、2021年10月18日に第126期、2021年11月17日に第127期、2021年12月17日に第128期、2022年1月17日に第129期決算を行い、2022年2月14日に繰上償還となりました。

謹んで運用状況と償還内容をご報告いたしますとともに、みなさまのご愛顧に対し厚く御礼申し上げます。

BNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内1丁目8番3号

丸の内トラストタワー本館

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

運用商品開発部

電話番号:03-6756-4600(代表)

受付時間:営業日の9:00~17:00

ホームページ <https://www.bnymellonam.jp/>

## ■最近5作成期の運用実績

	決算期	基準価額			(参考指数) J Pモルガン E M B I G l o b a l 指数 (円ヘッジベース)	期騰落中率	投資信託 組入比率	純総資産額
		(分配落)	税 分 配	み 金				
		円	円	円	%	%	%	百万円
第18作成期	101期(2019年9月17日)	7,592	20	0.0	334.22	△ 0.7	99.2	535
	102期(2019年10月17日)	7,547	20	△ 0.3	335.39	0.4	99.1	529
	103期(2019年11月18日)	7,518	20	△ 0.1	334.53	△ 0.3	99.1	523
	104期(2019年12月17日)	7,583	20	1.1	338.38	1.1	98.3	517
	105期(2020年1月17日)	7,683	20	1.6	343.33	1.5	99.1	505
	106期(2020年2月17日)	7,717	20	0.7	347.49	1.2	99.2	503
第19作成期	107期(2020年3月17日)	6,804	20	△ 11.6	306.05	△ 11.9	99.0	436
	108期(2020年4月17日)	6,751	20	△ 0.5	302.83	△ 1.1	99.2	432
	109期(2020年5月18日)	6,859	20	1.9	311.48	2.9	99.1	436
	110期(2020年6月17日)	7,210	20	5.4	330.42	6.1	98.2	457
	111期(2020年7月17日)	7,349	20	2.2	336.06	1.7	99.0	463
	112期(2020年8月17日)	7,515	20	2.5	345.59	2.8	98.9	468
第20作成期	113期(2020年9月17日)	7,484	20	△ 0.1	345.51	△ 0.0	99.0	463
	114期(2020年10月19日)	7,401	20	△ 0.8	343.48	△ 0.6	98.9	456
	115期(2020年11月17日)	7,505	20	1.7	349.55	1.8	99.0	462
	116期(2020年12月17日)	7,622	20	1.8	354.44	1.4	99.1	470
	117期(2021年1月18日)	7,479	20	△ 1.6	350.71	△ 1.1	98.9	459
	118期(2021年2月17日)	7,536	20	1.0	350.13	△ 0.2	99.0	445
第21作成期	119期(2021年3月17日)	7,205	20	△ 4.1	341.32	△ 2.5	99.1	419
	120期(2021年4月19日)	7,323	20	1.9	346.11	1.4	99.1	407
	121期(2021年5月17日)	7,315	20	0.2	346.53	0.1	99.1	393
	122期(2021年6月17日)	7,412	20	1.6	351.36	1.4	99.1	399
	123期(2021年7月19日)	7,385	20	△ 0.1	353.61	0.6	99.0	396
	124期(2021年8月17日)	7,385	20	0.3	353.90	0.1	99.2	371
第22作成期	125期(2021年9月17日)	7,423	20	0.8	357.50	1.0	99.0	373
	126期(2021年10月18日)	7,174	20	△ 3.1	348.89	△ 2.4	99.3	356
	127期(2021年11月17日)	7,113	20	△ 0.6	349.01	0.0	99.1	348
	128期(2021年12月17日)	7,038	20	△ 0.8	349.25	0.1	99.1	309
	129期(2022年1月17日)	7,001	0	△ 0.5	340.05	△ 2.6	99.2	307
	(償還時)	(償還価額)						
	130期(2022年2月14日)	6,989.37	—	△ 0.2	334.36	△ 1.7	0.0	300

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しているものです。海外の指数は現地前営業日の終値を採用しています。

## ■当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		(参考指数) J P モルガン E M B I G l o b a l 指 数 (円ヘッジベース)		投資信託 組 入 比 率
			騰 落 率		騰 落 率	
第125期	(期首) 2021年8月17日	円 7,385	% —	353.90	% —	% 99.2
	8月末	7,409	0.3	356.16	0.6	99.2
	(期末) 2021年9月17日	7,443	0.8	357.50	1.0	99.0
第126期	(期首) 2021年9月17日	7,423	—	357.50	—	99.0
	9月末	7,228	△2.6	349.79	△2.2	99.0
	(期末) 2021年10月18日	7,194	△3.1	348.89	△2.4	99.3
第127期	(期首) 2021年10月18日	7,174	—	348.89	—	99.3
	10月末	7,168	△0.1	350.27	0.4	99.3
	(期末) 2021年11月17日	7,133	△0.6	349.01	0.0	99.1
第128期	(期首) 2021年11月17日	7,113	—	349.01	—	99.1
	11月末	6,950	△2.3	343.80	△1.5	99.1
	(期末) 2021年12月17日	7,058	△0.8	349.25	0.1	99.1
第129期	(期首) 2021年12月17日	7,038	—	349.25	—	99.1
	12月末	7,012	△0.4	348.67	△0.2	99.0
	(期末) 2022年1月17日	7,001	△0.5	340.05	△2.6	99.2
第130期	(期首) 2022年1月17日	7,001	—	340.05	—	99.2
	1月末	6,993	△0.1	338.84	△0.4	0.0
	(償還時) 2022年2月14日	(償還価額) 6,989.37	△0.2	334.36	△1.7	0.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しているものです。海外の指数は現地前営業日の終値を採用しています。

## ◆設定来の運用経過

### 信託期間中の基準価額の推移



当ファンドは、2011年3月1日に設定され、2022年2月14日に償還となりました。1万口当たりの償還価額は6,989円37銭、信託期間中の収益分配の累計は5,030円（税込み）でした。

みなさまのご愛顧に感謝申し上げます。

## ◆基準価額の主な変動要因

当ファンドは、2つの投資対象ファンドのうち「エマージング・マーケット・サイケン・ファンド」の組入比率を高位に保ちました。「エマージング・マーケット・サイケン・ファンド」では、主として米ドル建て新興国債券に対する投資を行うと共に、米ドル建ての資産に関しては日本円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図って参りました。

市場の概況と基準価額の主な変動要因は以下の通りでした。

### 第1期～第4期（期中騰落率3.6%）

（市場の概況）

米ドル建て新興国債券指数であるJPモルガンEMBI Global指数（円ヘッジベース）の期中における騰落率は6.7%となりました。

（基準価額の上昇要因）

- ・米国債の価格が急騰（利回りは急低下）したこと
- ・新興国経済及び新興国の信用力に対する市場の信託を背景とする、米ドル建て新興国債券の利回りスプレッドが比較的堅調な推移をしたこと

### 第5期～第10期（期中騰落率3.6%）

（市場の概況）

米ドル建て新興国債券指数であるJPモルガンEMBI Global指数（円ヘッジベース）の期中における騰落率は4.6%となりました。

（基準価額の上昇要因）

- ・2011年末から、米国の経済指標の堅調さが目立ち始め、各国の金融緩和方針も鮮明化してきたこと
- ・2012年年初から、株価が世界的に上昇し、米ドル建て新興国債券市場も期中の高値を更新したこと

#### 第11期～第16期（期中騰落率8.1%）

##### （市場の概況）

米ドル建て新興国債券指数であるJPモルガンEMBI Global指数（円ヘッジベース）の期中における騰落率は8.3%となりました。

##### （基準価額の上昇要因）

- ・2012年4月以降、米国経済指標の悪化や、追加金融緩和期待の高まりで、米国債の利回りが低下（価格は上昇）したこと
- ・2012年6月、中国が3年半ぶりの利下げを実施、その後新興国の金融緩和姿勢が強まったこと

#### 第17期～第22期（期中騰落率3.5%）

##### （市場の概況）

米ドル建て新興国債券指数であるJPモルガンEMBI Global指数（円ヘッジベース）の期中における騰落率は4.3%となりました。

##### （基準価額の上昇要因）

- ・2012年9月、欧州中央銀行が債務問題対策として国債の無制限買入れプログラムを発表したことに加え、米国においても失業・景気対策として米連邦準備制度理事会が量的緩和第3弾の導入を発表したこと
- ・2012年11月後半から12月、米国や中国において景気回復傾向が示されたことや、米国の「財政の崖」問題に対する楽観的な見方が浮上したこと

#### 第23期～第28期（期中騰落率△7.3%）

##### （市場の概況）

米ドル建て新興国債券指数であるJPモルガンEMBI Global指数（円ヘッジベース）の期中における騰落率は△6.8%となりました。

##### （基準価額の下落要因）

- ・2013年5月、雇用統計など米国の経済指標が比較的良好な内容となり、量的緩和政策第3弾（QE3）が早期に終了するとの思惑が浮上して債券利回りが上昇（価格は下落）したこと
- ・2013年6月、バーナンキFRB議長が2013年後半にQE3を縮小する可能性について言及し、債券利回り上昇（価格下落）傾向が強まったこと

#### 第29期～第34期（期中騰落率0.5%）

##### （市場の概況）

米ドル建て新興国債券指数であるJPモルガンEMBI Global指数（円ヘッジベース）の期中における騰落率は1.7%となりました。

##### （基準価額の上昇要因）

- ・2013年9月中旬～10月、実施の可能性が高いと予想されていた米連邦準備制度理事会（FRB）による量的緩和政策第3弾（QE3）の縮小が見送られたことを受け、債券市場が急反発したこと

#### 第35期～第40期（期中騰落率7.3%）

##### （市場の概況）

米ドル建て新興国債券指数であるJPモルガンEMBI Global指数（円ヘッジベース）の期中における騰落率は8.9%となりました。

##### （基準価額の上昇要因）

- ・2014年4月～6月、米国では着実な景気回復が示されたが、そのペースが緩やかなものに留まっていたことから、米連邦準備制度理事会（FRB）によるゼロ金利政策が相当期間維持されるとの思惑が強まったこと

- ・高い利回りを求める投資家からのニーズを受け、米ドル建て新興国債券市場への資金流入がみられたこと（ロシア関連銘柄等を除く）

#### 第41期～第46期（期中騰落率△4.6%）

（市場の概況）

米ドル建て新興国債券指数であるJPモルガンEMBI Global指数（円ヘッジベース）の期中における騰落率は△2.8%となりました。

（基準価額の下落要因）

- ・2014年9月前半～10月前半、順調な米国景気拡大を受けて米連邦準備制度理事会（FRB）による早期利上げ開始の思惑が浮上したことや、原油価格下落ペースが徐々に加速し、新興国市場の産油国に対する懸念が浮上してきたこと
- ・2014年11月後半～12月前半、石油輸出国機構（OPEC）による原油減産が見送られて原油価格下落が加速したことや、ロシア経済の見通しが悪化してロシアルーブルが急落したことなどから、新興国債券市場に対する警戒感が強まったこと

#### 第47期～第52期（期中騰落率△0.4%）

（市場の概況）

米ドル建て新興国債券指数であるJPモルガンEMBI Global指数（円ヘッジベース）の期中における騰落率は0.02%となりました。

（基準価額の下落要因）

- ・世界的に債券価格が大幅に上昇したことを受け、投資家による利益確定取引が急速に進行したこと
- ・中国経済の先行きに対する不透明感や、原油などエネルギー価格の下落を受けて、新興国市場に対する警戒感が強まったこと

#### 第53期～第58期（期中騰落率△3.5%）

（市場の概況）

米ドル建て新興国債券指数であるJPモルガンEMBI Global指数（円ヘッジベース）の期中における騰落率は△0.8%となりました。

（基準価額の下落要因）

- ・米連邦準備制度理事会（FRB）による利上げ開始が迫り、中国経済減速懸念が強まる中、新興国経済の先行きに対する不透明感が浮上したこと
- ・原油など商品価格の下落が継続し、資源輸出に依存する新興国に対する懸念が強まったこと

#### 第59期～第64期（期中騰落率12.0%）

（市場の概況）

米ドル建て新興国債券指数であるJPモルガンEMBI Global指数（円ヘッジベース）の期中における騰落率は14.1%となりました。

（基準価額の上昇要因）

- ・欧州中央銀行（ECB）が景気下支えのため積極的に緩和政策を継続する姿勢を示したことや、米連邦準備制度理事会（FRB）が追加利上げを急がない旨を示したこと
- ・先進国ソブリン債券の利回りが低水準に留まる状況下、投資家が高い利回りを追求する傾向を強めたこと

#### 第65期～第70期（期中騰落率△2.5%）

（市場の概況）

米ドル建て新興国債券指数であるJPモルガンEMBI Global指数（円ヘッジベース）の期中における騰落率は△2.6%となりました。

（基準価額の下落要因）

- ・2016年10月、先進国中央銀行による緩和政策が縮小に向かうとの思惑が浮上して債券利回りが上昇したこと
- ・2016年11月、トランプ氏が次期米国大統領に選出されて米国経済の成長期待が強まり、新興国市場からの資金流出が加速したこと

#### 第71期～第76期（期中騰落率3.3%）

（市場の概況）

米ドル建て新興国債券指数であるJPモルガンEMBI Global指数（円ヘッジベース）の期中における騰落率は4.0%となりました。

（基準価額の上昇要因）

- ・米国経済を中心にグローバル経済が緩やかに成長する状況下、新興国の経済ファンダメンタルズも着実に改善し、新興国債券市場に対する投資家のリスク選好度が高まったこと

#### 第77期～第82期（期中騰落率△1.4%）

（市場の概況）

米ドル建て新興国債券指数であるJPモルガンEMBI Global指数（円ヘッジベース）の期中における騰落率は△1.3%となりました。

（基準価額の下落要因）

- ・2018年1月以降、世界的な好景気を背景にインフレ懸念が強まり、米国を中心に長期金利の上昇傾向が続いたこと

#### 第83期～第88期（期中騰落率△5.2%）

（市場の概況）

米ドル建て新興国債券指数であるJPモルガンEMBI Global指数（円ヘッジベース）の期中における騰落率は△4.0%となりました。

（基準価額の下落要因）

- ・2018年4月中旬から6月中旬、米国の景気拡大を受けて米連邦準備制度理事会（FRB）による利上げが継続する中、新興国市場から米国市場への資金流出が進行したこと
- ・2018年8月、トルコと米国の外交関係が悪化し、投資家のリスク回避姿勢が強まったこと

#### 第89期～第94期（期中騰落率2.2%）

（市場の概況）

米ドル建て新興国債券指数であるJPモルガンEMBI Global指数（円ヘッジベース）の期中における騰落率は3.3%となりました。

（基準価額の上昇要因）

- ・2018年12月から1月、米連邦準備制度理事会（FRB）による利上げ見通しが後退したことを受けて新興国市場を含む債券相場が全体的に上昇（利回りは低下）したこと

#### 第95期～第100期（期中騰落率4.1%）

（市場の概況）

米ドル建て新興国債券指数であるJPモルガンEMBI Global指数（円ヘッジベース）の期中における騰落率は5.7%となりました。

（基準価額の上昇要因）

- ・2019年6月、米連邦準備制度理事会（FRB）による利下げ期待が強まったことを受け、新興国市場を含む債券相場が全体的に上昇（利回りは低下）したこと

#### 第101期～第106期（期中騰落率3.0%）

（市場の概況）

米ドル建て新興国債券指数であるJPモルガンEMBI Global指数（円ヘッジベース）の期中における騰落率は3.3%となりました。

（基準価額の上昇要因）

- ・2019年12月、米国と中国が通商交渉において「第一段階の合意」に至ったことが明らかとなり、グローバル経済に対する楽観的な見方が強まったこと

#### 第107期～第112期（期中騰落率△1.0%）

（市場の概況）

米ドル建て新興国債券指数であるJPモルガンEMBI Global指数（円ヘッジベース）の期中における騰落率は△0.6%となりました。

（基準価額の下落要因）

- ・2020年3月、新型コロナウイルスの感染拡大と原油価格の急落を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まり、新興国債券市場が大幅に下落したこと

#### 第113期～第118期（期中騰落率1.9%）

（市場の概況）

米ドル建て新興国債券指数であるJPモルガンEMBI Global指数（円ヘッジベース）の期中における騰落率は1.3%となりました。

（基準価額の上昇要因）

- ・2020年11月、米国大統領選挙を経て次期大統領に選出されたバイデン氏による大規模な景気刺激策と新型コロナウイルスのワクチン実用化に対する期待感を背景にリスク資産市場が回復したこと

#### 第119期～第124期（期中騰落率△0.4%）

（市場の概況）

米ドル建て新興国債券指数であるJPモルガンEMBI Global指数（円ヘッジベース）の期中における騰落率は1.1%となりました。

（基準価額の下落要因）

- ・2021年2月～3月、世界的に新型コロナウイルスのワクチン接種が進行する中、経済正常化への期待が強まって米国債利回りが大幅に上昇し、新興国債券市場にマイナス影響が及んだこと



第125期～第130期（期中騰落率△4.3%）

（市場の概況）

米ドル建て新興国債券指数であるJPモルガンEMBI Global指数（円ヘッジベース）の期中における騰落率は△5.5%となりました。

期初から2021年9月末にかけて、中国で不動産開発大手が債務不履行に陥るとの懸念が台頭したことや、ブラジル中央銀行が物価上昇を背景に5会合連続で利上げを決定したことなどを受けて新興国債券は下落しました。その後、12月前半に原油価格が反発したことから一時上昇する場面もみられましたが、年末にかけて米国の金融政策をにらみながらレンジでの動きとなり、年明け後は米国の金融当局がタカ派姿勢を鮮明にしたことから下落しました。

（基準価額の上昇要因）

- ・2021年12月前半、原油価格が反発し新興国債券市場が上昇したこと

（基準価額の下落要因）

- ・2021年9月、中国で不動産開発大手が債務不履行に陥るとの懸念が台頭したことや、ブラジル中央銀行が物価上昇を背景に5会合連続で利上げを決定し新興国債券市場が下落したこと

## ◆運用概況

当ファンドは、「エマージング・マーケット・サイケン・ファンド」及び「マネーポートフォリオ・ファンド（適格機関投資家専用）」に対する投資を行い、期を通じて「エマージング・マーケット・サイケン・ファンド」の組入比率を高位に保ちました。

以下は「エマージング・マーケット・サイケン・ファンド」の運用の概況です。

### 国別配分

投資国については、多くの国に分散させることを留意しつつ、比較的流動性が良好であったメキシコやサウジアラビアの配分を高めとしました。

12月下旬以降、ファンド償還に向けてポートフォリオの現金化を行いました。

### 銘柄選定

組入れ銘柄の選定は、投資対象国の経済情勢、財政の健全性、政治情勢、個別銘柄の格付け、利回り水準、デュレーションなど多くの要因について詳細な分析を行うとともに、ポートフォリオ全体の観点からみて投資魅力度の高い銘柄を選定し、サウジアラビア国債やセネガル国債の配分を高めとしました。

12月下旬以降、ファンド償還に向けてポートフォリオの現金化を行いました。

## ◆収益分配

当作成期中の収益分配については、基準価額水準等を勘案し、第125期～第128期は、毎月20円（税込み）、合計80円の分配を行いました。分配に充てなかった収益につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用致しました。

## ■分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第125期	第126期	第127期	第128期	第129期
	2021年8月18日～ 2021年9月17日	2021年9月18日～ 2021年10月18日	2021年10月19日～ 2021年11月17日	2021年11月18日～ 2021年12月17日	2021年12月18日～ 2022年1月17日
当期分配金 (対基準価額比率)	20 0.269%	20 0.278%	20 0.280%	20 0.283%	— —%
当期の収益	20	15	15	15	—
当期の収益以外	—	4	4	4	—
翌期繰越分配対象額	1,137	1,132	1,128	1,123	1,123

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ■ 1 万口当たりの費用明細

(2021年8月18日～2022年2月14日)

項 目	第125期～第130期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	円 36	% 0.507	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 作成期間の平均基準価額は、7,126円です。
(投信会社)	( 8)	(0.109)	信託財産の運用指図、法定開示書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(27)	(0.382)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの 管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	( 1)	(0.016)	信託財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	8	0.108	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(監査費用)	( 5)	(0.076)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印刷)	( 2)	(0.027)	目論見書、運用報告書等の印刷・交付等に係る費用
(その他)	( 0)	(0.004)	金融商品取引に要する諸費用
合 計	44	0.615	

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

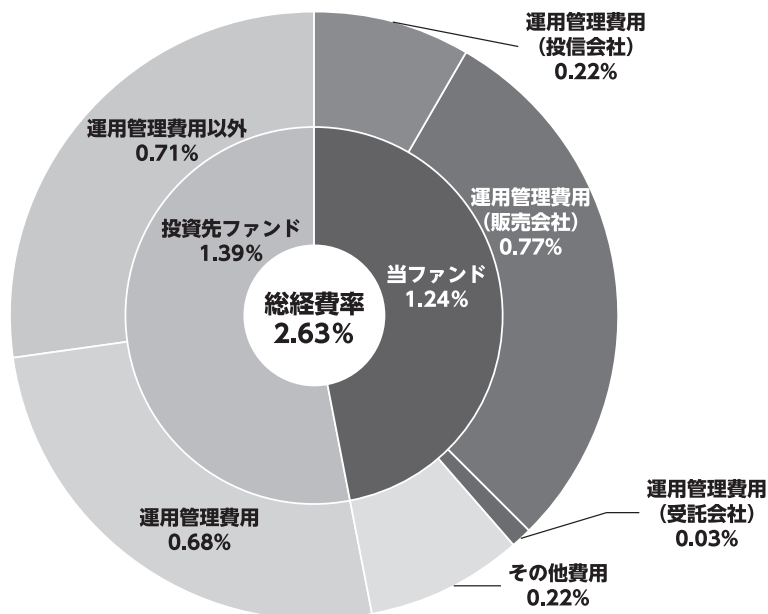
(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

### ○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.63%です。



総経費率 (①+②+③)	2.63%
①当ファンドの費用の比率	1.24%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.68%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.71%

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## ■ 売買及び取引の状況

(2021年8月18日～2022年2月14日)

### 投資信託証券

銘柄		第125期～第130期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	マネーポートフォリオ・ファンド (適格機関投資家専用)	—	—	4,292,130	4,247
外国	エマージング・マーケット・サイケン・ファンド	—	—	468,268,018	346,508
合 計		—	—	472,560,148	350,756

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 単位未満は切り捨て。

## ■ 利害関係人との取引状況等

(2021年8月18日～2022年2月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■ 組入資産の明細

(2022年2月14日現在)

2022年2月14日現在、有価証券等の組入れはございません。前作成期末の組入れは以下の通りでした。

### ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第124期末	
		口数	金額
	マネーポートフォリオ・ファンド (適格機関投資家専用)	—	4,292,130
	エマージング・マーケット・サイケン・ファンド	—	468,268,018
合 計		—	472,560,148

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

## ■ 投資信託財産の構成

(2022年2月14日現在)

項目	償還時	
	評価額	比率
コール・ローン等、その他	300,857	100.0
投資信託財産総額	300,857	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

## ■資産、負債、元本及び償還(基準)価額の状況

項 目	第125期末	第126期末	第127期末	第128期末	第129期末	償還時
	2021年9月17日現在	2021年10月18日現在	2021年11月17日現在	2021年12月17日現在	2022年1月17日現在	2022年2月14日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	374,637,099	357,725,804	353,082,513	310,264,215	307,340,738	300,857,770
コール・ローン等	3,592,561	3,851,929	3,682,071	4,038,288	2,704,053	300,857,770
投資信託受益証券(評価額)	369,424,538	353,873,875	345,340,442	306,225,927	304,636,685	—
未収入金	1,620,000	—	4,060,000	—	—	—
(B) 負債	1,411,531	1,389,007	4,481,457	1,234,604	294,053	262,586
未払収益分配金	1,005,636	993,431	980,210	878,205	—	—
未払解約金	—	—	3,123,026	—	12,412	—
未払信託報酬	324,171	314,342	297,910	277,092	267,137	237,731
その他未払費用	81,724	81,234	80,311	79,307	14,504	24,855
(C) 純資産総額(A-B)	373,225,568	356,336,797	348,601,056	309,029,611	307,046,685	300,595,184
元本	502,818,437	496,715,938	490,105,018	439,102,726	438,577,017	430,074,560
次期繰越損益金	△129,592,869	△140,379,141	△141,503,962	△130,073,115	△131,530,332	—
償還差損金	—	—	—	—	—	△129,479,376
(D) 受益権総口数	502,818,437口	496,715,938口	490,105,018口	439,102,726口	438,577,017口	430,074,560口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,423円	7,174円	7,113円	7,038円	7,001円	—
1万口当たり償還価額(C/D)	—	—	—	—	—	6,989円37銭

(注) 当ファンドの第125期首元本額は503,666,841円、第125～130期中追加設定元本額は189,646円、第125～130期中一部解約元本額は73,781,927円です。

(注) 期末の1口当たり純資産額は、第125期0.7423円、第126期0.7174円、第127期0.7113円、第128期0.7038円、第129期0.7001円、第130期0.6989円です。

## ■損益の状況

項 目	第125期	第126期	第127期	第128期	第129期	第130期
	2021年8月18日～ 2021年9月17日	2021年9月18日～ 2021年10月18日	2021年10月19日～ 2021年11月17日	2021年11月18日～ 2021年12月17日	2021年12月18日～ 2022年1月17日	2022年1月18日～ 2022年2月14日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	1,170,670	1,155,267	1,143,322	1,018,524	256,504	—
受取配当金	1,170,670	1,155,267	1,143,322	1,018,524	—	—
その他収益金	—	—	—	—	256,504	—
(B) 有価証券売買損益	2,149,522	△ 12,124,172	△ 2,777,754	△ 3,078,409	△ 1,587,673	△ 236,649
売買益	6,203,015	26,436	425,894	330,718	1,543	3,534,060
売買損	△ 4,053,493	△ 12,150,608	△ 3,203,648	△ 3,409,127	△ 1,589,216	△ 3,770,709
(C) 信託報酬等	△ 406,025	△ 395,718	△ 378,309	△ 356,568	△ 281,758	△ 262,434
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,914,167	△ 11,364,623	△ 2,012,741	△ 2,416,453	△ 1,612,927	△ 499,083
(E) 前期繰越損益金	△ 133,254,524	△ 129,733,472	△ 140,189,575	△ 128,269,167	△ 131,404,455	△ 130,438,513
(F) 追加信託差損益金	1,753,124	1,712,385	1,678,564	1,490,710	1,487,050	1,458,220
(配当等相当額)	( 53,025,861)	( 52,382,876)	( 51,686,026)	( 46,307,588)	( 46,252,191)	( 45,355,478)
(売買損益相当額)	(△ 51,272,737)	(△ 50,670,491)	(△ 50,007,462)	(△ 44,816,878)	(△ 44,765,141)	(△ 43,897,258)
(G) 計(D+E+F)	△ 128,587,233	△ 139,385,710	△ 140,523,752	△ 129,194,910	△ 131,530,332	—
(H) 収益分配金	△ 1,005,636	△ 993,431	△ 980,210	△ 878,205	0	—
次期繰越損益金(G+H)	△ 129,592,869	△ 140,379,141	△ 141,503,962	△ 130,073,115	△ 131,530,332	—
償還差損金(D+E+F+H)	—	—	—	—	—	△ 129,479,376
追加信託差損益金	1,753,124	1,712,385	1,678,564	1,490,710	1,487,050	—
(配当等相当額)	( 53,025,861)	( 52,382,876)	( 51,686,026)	( 46,307,588)	( 46,252,191)	( —)
(売買損益相当額)	(△ 51,272,737)	(△ 50,670,491)	(△ 50,007,462)	(△ 44,816,878)	(△ 44,765,141)	( —)
分配準備積立金	4,160,939	3,875,972	3,608,894	3,016,756	3,013,101	—
繰越損益金	△ 135,506,932	△ 145,967,498	△ 146,791,420	△ 134,580,581	△ 136,030,483	—

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第125期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,027,506円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(53,025,861円)および分配準備積立金(4,139,069円)より分配対象収益は58,192,436円(1万口当たり1,157円)であり、うち1,005,636円(1万口当たり20円)を分配金額としております。

(注) 第126期計算期間末における費用控除後の配当等収益(759,549円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(52,382,876円)および分配準備積立金(4,109,854円)より分配対象収益は57,252,279円(1万口当たり1,152円)であり、うち993,431円(1万口当たり20円)を分配金額としております。

(注) 第127期計算期間末における費用控除後の配当等収益(765,013円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(51,686,026円)および分配準備積立金(3,824,091円)より分配対象収益は56,275,130円(1万口当たり1,148円)であり、うち980,210円(1万口当たり20円)を分配金額としております。

(注) 第128期計算期間末における費用控除後の配当等収益(661,956円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(46,307,588円)および分配準備積立金(3,233,005円)より分配対象収益は50,202,549円(1万口当たり1,143円)であり、うち878,205円(1万口当たり20円)を分配金額としております。

(注) 第129期計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(46,252,191円)および分配準備積立金(3,013,101円)より分配対象収益は49,265,292円(1万口当たり1,123円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

## ■投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2011年3月1日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2022年2月14日		資産総額	300,857,770円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	262,586円
受益権口数	140,770,000口	430,074,560口	289,304,560口	純資産総額	300,595,184円
元本額	140,770,000円	430,074,560円	289,304,560円	受益権口数	430,074,560口
				1万口当たり償還金	6,989円37銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	623,020,000円	632,054,938円	10,145円	40円	0.4000%
第2期	726,820,000	738,283,124	10,158	40	0.4000
第3期	853,260,000	868,798,531	10,182	40	0.4000
第4期	1,698,210,000	1,732,603,856	10,203	40	0.4000
第5期	4,579,820,000	4,625,162,576	10,099	40	0.4000
第6期	8,175,880,000	8,101,188,990	9,909	40	0.4000
第7期	9,477,950,000	9,572,612,360	10,100	40	0.4000
第8期	10,331,310,000	10,371,576,514	10,039	40	0.4000
第9期	11,142,680,000	11,168,596,336	10,023	40	0.4000
第10期	12,034,420,000	12,432,484,359	10,331	40	0.4000
第11期	11,672,594,490	12,328,547,655	10,562	40	0.4000
第12期	10,020,830,000	10,482,350,131	10,461	40	0.4000
第13期	8,905,600,000	9,232,199,554	10,367	40	0.4000
第14期	8,084,060,000	8,442,952,711	10,444	40	0.4000
第15期	7,213,480,000	7,705,318,269	10,682	40	0.4000
第16期	6,047,070,000	6,607,998,323	10,928	40	0.4000
第17期	4,450,790,000	4,933,555,491	11,085	40	0.4000
第18期	3,849,060,000	4,313,855,138	11,208	50	0.5000
第19期	4,106,406,823	4,554,080,830	11,090	50	0.5000
第20期	4,380,934,478	4,937,278,187	11,270	50	0.5000
第21期	4,702,111,077	5,315,219,466	11,304	50	0.5000
第22期	5,379,362,661	5,929,769,059	11,023	50	0.5000
第23期	5,651,317,177	6,186,095,625	10,946	50	0.5000
第24期	5,531,832,043	6,104,508,427	11,035	50	0.5000
第25期	5,409,965,416	5,952,259,561	11,002	50	0.5000
第26期	5,340,459,237	5,494,951,755	10,289	50	0.5000
第27期	5,151,468,400	5,135,613,394	9,969	50	0.5000
第28期	4,881,365,023	4,840,671,375	9,917	50	0.5000
第29期	4,573,314,023	4,438,856,425	9,706	50	0.5000
第30期	4,418,332,663	4,392,829,149	9,942	50	0.5000
第31期	4,198,730,624	4,087,390,044	9,735	50	0.5000



計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第32期	3,429,254,587円	3,358,307,747円	9,793円	50円	0.5000%
第33期	3,206,445,852	3,141,074,701	9,796	50	0.5000
第34期	3,082,264,332	2,978,384,185	9,663	50	0.5000
第35期	2,854,931,752	2,773,435,213	9,715	50	0.5000
第36期	2,712,592,139	2,694,322,096	9,933	50	0.5000
第37期	2,570,320,981	2,594,811,675	10,095	50	0.5000
第38期	2,392,873,875	2,438,215,986	10,189	50	0.5000
第39期	2,294,328,838	2,338,616,636	10,193	50	0.5000
第40期	2,238,811,966	2,253,038,739	10,064	50	0.5000
第41期	2,231,224,706	2,221,903,502	9,958	50	0.5000
第42期	2,207,131,493	2,154,116,843	9,760	50	0.5000
第43期	2,171,907,789	2,103,567,483	9,685	50	0.5000
第44期	2,131,439,007	1,927,940,278	9,045	50	0.5000
第45期	2,113,642,958	1,955,037,285	9,250	50	0.5000
第46期	2,118,088,906	1,970,986,141	9,305	50	0.5000
第47期	2,107,182,368	1,951,670,733	9,262	50	0.5000
第48期	2,064,122,744	1,961,697,572	9,504	50	0.5000
第49期	1,997,633,657	1,867,825,927	9,350	50	0.5000
第50期	1,974,145,638	1,798,424,528	9,110	50	0.5000
第51期	1,960,119,765	1,783,536,053	9,099	50	0.5000
第52期	1,879,820,470	1,686,400,403	8,971	50	0.5000
第53期	1,748,291,402	1,539,131,745	8,804	50	0.5000
第54期	1,727,857,958	1,529,653,763	8,853	50	0.5000
第55期	1,661,301,487	1,449,104,442	8,723	50	0.5000
第56期	1,590,386,645	1,351,010,530	8,495	50	0.5000
第57期	1,576,199,613	1,317,457,908	8,358	50	0.5000
第58期	1,499,798,312	1,253,778,985	8,360	50	0.5000
第59期	1,468,043,648	1,252,904,738	8,535	50	0.5000
第60期	1,423,983,845	1,243,191,048	8,730	50	0.5000
第61期	1,399,737,343	1,219,855,122	8,715	50	0.5000
第62期	1,371,543,070	1,195,364,479	8,715	50	0.5000
第63期	1,323,169,702	1,192,272,030	9,011	50	0.5000
第64期	1,311,574,772	1,188,900,646	9,065	50	0.5000
第65期	1,359,328,087	1,209,046,580	8,894	50	0.5000
第66期	1,390,503,121	1,234,503,050	8,878	50	0.5000
第67期	1,391,714,082	1,159,131,678	8,329	50	0.5000
第68期	1,379,843,214	1,143,896,568	8,290	50	0.5000
第69期	1,357,185,740	1,147,743,217	8,457	50	0.5000
第70期	1,333,626,071	1,138,226,614	8,535	50	0.5000
第71期	1,306,221,055	1,109,115,943	8,491	50	0.5000
第72期	1,271,201,608	1,089,722,418	8,572	50	0.5000
第73期	1,217,950,001	1,047,486,110	8,600	50	0.5000

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第74期	1,279,256,658円	1,099,071,214円	8,591円	50円	0.5000%
第75期	1,381,793,187	1,171,858,659	8,481	50	0.5000
第76期	1,397,857,577	1,189,543,699	8,510	50	0.5000
第77期	1,402,137,791	1,203,942,644	8,586	50	0.5000
第78期	1,397,178,978	1,189,538,571	8,514	50	0.5000
第79期	1,389,327,044	1,161,656,441	8,361	50	0.5000
第80期	1,381,361,024	1,162,248,624	8,414	50	0.5000
第81期	1,362,477,553	1,141,726,443	8,380	50	0.5000
第82期	1,344,646,958	1,088,425,640	8,095	50	0.5000
第83期	1,297,633,624	1,043,454,342	8,041	50	0.5000
第84期	1,265,186,606	1,008,311,812	7,970	50	0.5000
第85期	1,180,606,214	902,310,490	7,643	50	0.5000
第86期	1,165,090,619	876,762,774	7,525	50	0.5000
第87期	1,096,620,266	832,418,148	7,591	50	0.5000
第88期	991,336,686	732,140,017	7,385	50	0.5000
第89期	946,227,260	694,784,035	7,343	20	0.2000
第90期	890,697,396	651,444,098	7,314	20	0.2000
第91期	840,100,718	604,157,419	7,191	20	0.2000
第92期	801,158,699	580,157,324	7,241	20	0.2000
第93期	782,598,449	573,848,000	7,333	20	0.2000
第94期	745,835,672	553,858,156	7,426	20	0.2000
第95期	741,507,517	551,102,320	7,432	20	0.2000
第96期	738,009,871	550,042,760	7,453	20	0.2000
第97期	738,000,123	548,854,741	7,437	20	0.2000
第98期	727,368,432	546,567,001	7,514	20	0.2000
第99期	727,586,412	558,537,263	7,677	20	0.2000
第100期	723,767,932	550,825,421	7,611	20	0.2000
第101期	704,885,822	535,118,330	7,592	20	0.2000
第102期	701,235,527	529,222,801	7,547	20	0.2000
第103期	696,497,574	523,625,129	7,518	20	0.2000
第104期	683,054,824	517,946,096	7,583	20	0.2000
第105期	658,140,296	505,620,388	7,683	20	0.2000
第106期	652,293,722	503,344,599	7,717	20	0.2000
第107期	641,976,154	436,786,126	6,804	20	0.2000
第108期	640,943,821	432,714,206	6,751	20	0.2000
第109期	635,642,666	436,009,705	6,859	20	0.2000
第110期	634,948,087	457,771,226	7,210	20	0.2000
第111期	630,561,359	463,384,849	7,349	20	0.2000
第112期	623,301,876	468,423,736	7,515	20	0.2000
第113期	619,277,664	463,496,247	7,484	20	0.2000
第114期	617,207,341	456,803,439	7,401	20	0.2000
第115期	616,835,208	462,908,889	7,505	20	0.2000

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第116期	616,816,637円	470,117,332円	7,622円	20円	0.2000%
第117期	613,809,437	459,081,135	7,479	20	0.2000
第118期	590,996,271	445,396,296	7,536	20	0.2000
第119期	582,683,471	419,846,547	7,205	20	0.2000
第120期	556,584,001	407,566,073	7,323	20	0.2000
第121期	538,576,633	393,964,836	7,315	20	0.2000
第122期	538,587,395	399,184,882	7,412	20	0.2000
第123期	536,575,943	396,278,465	7,385	20	0.2000
第124期	503,666,841	371,943,526	7,385	20	0.2000
第125期	502,818,437	373,225,568	7,423	20	0.2000
第126期	496,715,938	356,336,797	7,174	20	0.2000
第127期	490,105,018	348,601,056	7,113	20	0.2000
第128期	439,102,726	309,029,611	7,038	20	0.2000
第129期	438,577,017	307,046,685	7,001	0	0.0000

## ■分配金のお知らせ

	第125期	第126期	第127期	第128期	第129期
1 万口当たり分配金 (税込み)	20円	20円	20円	20円	0円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は原則として決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手取り分配金は、各決算日の基準価額に基づいて、税引後無手数料でみなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

## ■償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金 (税込み)	6,989円37銭
------------------	-----------

## ■お知らせ

### ●実質的な運用先について

当ファンドの主要投資対象の一つである「ニッポン・オフショア・ファンズーエマージング・マーケット・サイケン・ファンド」につきましては、運用委託先の債券運用に関する事業承継により、2021年9月1日からは、同じBNYメロン・グループ傘下の運用会社である「インサイト・ノースアメリカ・エルエルシー」が運用を行っておりました。

当ファンドは、2022年2月14日をもって信託期間を終了し、償還となりました。  
みなさまのご愛顧に対し、厚く御礼申し上げます。

## <エマーシング・マーケット・サイケン・ファンドの状況>

主要投資対象であるエマーシング・マーケット・サイケン・ファンドの本書作成時点で開示されている直近の会計年度末である2021年1月末の費用の明細は下記のとおりです。

### ■費用の明細

損益計算書および純資産変動計算書  
(2021年1月31日に終了した会計年度)

	米ドル
<b>収益</b>	
債券にかかる利息	187,402.59
預金利息	171.45
その他収益	100.00
<b>収益合計</b>	<b>187,674.04</b>
<b>費用</b>	
管理報酬	21,212.10
専門家費用	20,697.56
印刷公告費	12,807.78
受託会社報酬	9,954.84
法律費用	3,204.49
管理事務代行報酬	2,544.33
保管費用	1,694.62
取引手数料	1,004.75
保護預り費用	291.49
その他費用	214.88
<b>費用合計</b>	<b>73,626.84</b>
<b>投資純利益</b>	<b>114,047.20</b>
<b>実現純損益</b>	
投資有価証券による利益	205,955.40
為替予約取引による利益	107,236.85
為替取引による利益	4,400.26
<b>当期実現純利益</b>	<b>431,639.71</b>
<b>未実現損益の純変動</b>	
為替予約取引による評価益	29,937.80
投資有価証券による評価損	(202,454.12)
<b>運用による純資産の純増加額</b>	<b>259,123.39</b>
<b>資本の変動</b>	
受益証券買戻額	(294,290.20)
<b>資本の純変動額</b>	<b>(294,290.20)</b>
<b>分配</b>	<b>(166,407.50)</b>
<b>当期首純資産額</b>	<b>4,518,987.53</b>
<b>当期末純資産額</b>	<b>4,317,413.22</b>

**■組入有価証券明細（2021年1月31日現在）・監査済**

額面	銘柄名	通貨	取得原価	時価	比率*
公認の証券取引所への上場が認められている、または他の規制ある市場で取引されている譲渡性のある有価証券					
A. 債券			米ドル	米ドル	%
200,000	ALIBABA GROUP HOLD 4.2 06DEC47	USD	199,662.00	234,195.92	5.42
42,061	ARGENTINA REP FRN 09JAN38 USD	USD	48,987.03	16,508.94	0.38
60,000	ARGENTINA REP FRN 09JUL41 USD	USD	21,585.00	21,900.00	0.51
5,199	ARGENTINA REP OF 1 09JUL29	USD	—	2,167.98	0.04
82,450	ARGENTINA REP OF FRN 09JUL30	USD	72,740.95	31,660.80	0.73
100,000	COLOMBIA REP OF 8.125 21MAY24	USD	121,250.00	121,250.00	2.81
150,000	DOMINICAN REP OF 5.3 21JAN41 REGS	USD	150,000.00	154,050.00	3.57
10,700	ECUADOR REP OF 0 31JUL30 REGS	USD	—	4,574.25	0.11
37,800	ECUADOR REP OF 0.5 31JUL30 REGS	USD	53,284.00	20,034.00	0.46
99,060	ECUADOR REP OF 0.5 31JUL35 REGS	USD	115,911.00	46,311.54	1.07
45,400	ECUADOR REP OF 0.5 31JUL40 REGS	USD	46,505.00	20,089.50	0.47
20,000	EL SALVADOR REP 7.65 15JUN35 REGS	USD	20,500.00	19,400.00	0.45
200,000	KAZTRANSYGAS JSC 4.375 26SEP27 REGS	USD	199,598.00	228,638.00	5.30
200,000	MEXICAN UNITED STATES 4.5 22APR29	USD	198,764.00	230,600.00	5.34
44,000	MEXICAN UTD STATES 4.75 08MAR44	USD	40,480.94	49,445.44	1.15
200,000	OMAN GOV INTL BD 7 25JAN51 REGS	USD	193,918.00	200,250.00	4.64
130,000	PETROBRAS GLOBAL FIN 6.90 19MAR49	USD	130,000.00	155,806.30	3.61
90,000	PETROLEOS MEX 5.35 12FEB28	USD	87,609.97	86,625.90	2.01
85,000	PETROLEOS MEX 5.625 23JAN46	USD	62,687.50	69,572.50	1.61
40,000	PETROLEOS MEX 6.875 16OCT25 REGS	USD	39,875.20	43,526.80	1.01
60,000	PETROLEOS MEXICAN 6.49 23JAN27	USD	52,776.56	62,160.00	1.44
35,000	PETROLEOS MEXICAN 7.69 23JAN50	USD	30,152.50	33,365.50	0.77
200,000	QNB FINANCE LTD 1.375 26JAN26	USD	199,002.00	199,000.00	4.61
200,000	SENEGAL REPUBLIC 6.25 23MAY33 REGS	USD	185,125.00	219,160.00	5.08
95,000	TURKEY REP OF 6.875 17MAR36	USD	90,273.60	101,293.75	2.35
120,000	TURKEY REP OF 7.375 05FEB25	USD	124,183.00	133,926.72	3.10
100,000	UKRAINE GOVT 7.75 01SEP24 SER REGS	USD	103,210.00	110,375.00	2.56
25,000	UKRAINE GOVT FRN 31MAY40 SER GDP	USD	15,725.00	28,162.50	0.65
175,000	US T-BILL 0.00 06MAY21	USD	174,917.91	174,968.20	4.05
235,000	VNESHECONOMBANK 6.8 22NOV25 REGS	USD	251,364.28	281,130.50	6.51
	債券合計		3,030,088.44	3,100,150.04	71.81

額面	銘柄名	通貨	取得原価	時価	比率*
B. ミディアム・ターム・ノート			米ドル	米ドル	%
200,000	MUMTALAKAT SUKUK 5.625 27FEB24	USD	200,800.00	214,136.00	4.96
200,000	PERTAMINA PERSER 5.625 20MAY43 REGS	USD	237,240.00	245,110.28	5.68
200,000	PERUSAHAAN LIS 4.375 05FEB50 REGS	USD	199,134.00	212,500.00	4.92
200,000	SAUDI ARABIA KNGD 3.25 22OCT30 REGS	USD	220,200.00	217,790.00	5.04
200,000	SAUDI ARABIAN OIL 3.5 16APR29 REGS	USD	211,250.00	220,308.98	5.10
ミディアム・ターム・ノート合計			1,068,624.00	1,109,845.26	25.70
公認の証券取引所への上場が認められている、または他の規制ある市場で取引されている譲渡性のある有価証券合計			4,098,712.44	4,209,995.30	97.51
投資有価証券合計			4,098,712.44	4,209,995.30	97.51

(\*) 百分率で表示された純資産総額に対する時価比率

## <マネーポートフォリオ・ファンド（適格機関投資家専用）の状況>

主要投資対象であるマネーポートフォリオ・ファンド（適格機関投資家専用）の決算は、年1回（毎年1月）です。以下は直近の決算期末である2022年1月17日現在の状況です。

### ■ 1万口当たりの費用明細

（2021年1月19日～2022年1月17日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信託報酬	3	0.033	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、9,903円です。
（投信会社）	(2)	(0.021)	信託財産の運用指図、法定開示書類の作成、基準価額の算出等の対価
（販売会社）	(1)	(0.007)	口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（受託会社）	(1)	(0.005)	信託財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	4	0.043	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（その他）	(4)	(0.043)	金融商品取引に要する諸費用
合 計	7	0.076	

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入してあります。

### ■ 組入資産の明細

（2022年1月17日現在）

#### 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
マネーポートフォリオ・マザーファンド	129,888	234,823	233,531

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。



## (参考情報) 親投資信託の組入資産の明細

(2022年1月17日現在)

## &lt;マネーポートフォリオ・マザーファンド&gt;

下記は、マネーポートフォリオ・マザーファンド全体(234,823千口)の内容です。

## 国内公社債

## (A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期				末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	180,000	180,047	77.1	—	—	—	77.1
	(180,000)	(180,047)	(77.1)	(—)	(—)	(—)	(77.1)
合 計	180,000	180,047	77.1	—	—	—	77.1
	(180,000)	(180,047)	(77.1)	(—)	(—)	(—)	(77.1)

(注) ( )内は非上場債で内書きです。

(注) 組入比率は、このファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) —印は組み入れなし。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 残存期間が1年以内の公社債は原則としてアキュムレーションまたはアモチゼーションにより評価しています。

## (B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期			末
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第966回国庫短期証券	—	80,000	80,000	2022/1/20
第1043回国庫短期証券	—	100,000	100,046	2022/6/10
小 計		180,000	180,047	
合 計		180,000	180,047	

(注) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。